

J.I. NEWS Vol. 25

構想日本 Japan Initiative
<http://www.kosonippon.org>

最近の主な掲載記事

■ 国と地方

05年総選挙 政策比べたいのに 公選法「足かせ」第一声、ネットで見られず 討論会に新党出られず マニフェスト手に入らず
毎日新聞 2005.09.08

衆議院比例「模擬選挙」19歳以下の若者対象に政治教育の充実求めて実施 NPO法人 Rights
朝日新聞 2005.10.29

大阪市長選きょう告示 公開討論会3氏、新公約 大阪市長選公開討論会(加藤秀樹コーディネーター)
読売新聞 2005.11.13

改革選挙 出直し大阪 公開討論 3氏突っ込み応酬 答え窮する場面も (公開討論会-加藤秀樹コーディネーター) 35面1q
読売新聞 2005.11.13

大阪市長選 異例の告示後討論番組 ABCに4氏、選管注視
朝日新聞 2005.11.15

経済教室 歳入改革で地方に自立性 消費税を地方に 交付税制度は抜本改革
日本経済新聞 2005.11.01

シンポジウム 農耕精神に培われた「この国のかたち・この日本のゆくえ」「日本人の心」を再認識しよう地方から国のゆくえが見える
月刊公論 12月号 2005.12.01

■ 公益法人

話題の掲示板 10月31日、文化人が集い寄付免税改革をアピール!!
東京新聞 2005.11.10

オピニオン 政治の劇場化への対応
エネルギーフォーラム 2005.12.01

■ マニフェスト

マニフェスト 予算案にどう反映 あいまい与党、評価困難
朝日新聞 2005.12.24

オピニオン・リーダーの窓 加藤秀樹氏が専門家の提言集発刊
TKC 2005年1月号 2005.01.01

■ 中小企業政策

GDP年率5.5%増 内外需 好バランス 個人消費に不透明感も
産経新聞 2006.02.18

■ その他

憲法改正へ 自民・民主の提案そろそろ まずは言葉の再定義から 加藤秀樹「構想日本」代表
読売新聞 2005.11.05

J.I.フォーラム 100回記念特集!

J.I.フォーラムの軌跡を振り返る

構想日本のJ.I.フォーラムが、昨年10月で100回目を迎えました。始めは手探り状態からのスタートでしたが、気がつけば9年間毎月欠かさず続け、来て頂いたゲストスピーカーも総勢470人に上りました。ひとえに皆様のご支援の賜物と心から御礼申し上げます。ゲストスピーカーは職業、年齢など本当にとりどりで、有名無名の如何を問わず、みな何らかの意味で卓越した方々です。これこそまさに「ジャパン・イニシアチブ」だと考えています。また、毎月追われるように考えつくまに開いてきましたが、これだけ回を重ねると自ずとゲストやテーマ全体に通ずるものが見えてくると思います。その意味でフォーラム100回の蓄積は私たちの貴重な財産であるのはもちろんですが、JIを支援し、またその活動に期待して頂いている方全体にとっての共有財産だとも言えると思っています。そしてこの財産をお互いに世の中のためにフル活用して頂ければと思います。これからのJ.I.フォーラムにも様々な注文をつけて頂くとともにぜひご期待ください。(代表 加藤秀樹)

100回記念フォーラム 『464人のゲストと一緒に日本を構想しよう!』 2005.10.28



これまでのゲスト総数は、470人。学者、ジャーナリスト、市町村長、国会議員、作家、職人、お百姓さん、僧侶、宿のおかみ、シェフ、スポーツ監督、サラリーマンと実に様々ですが、その発言は皆さん、大変含蓄のあるものでした。100回記念の今回は、これらの方全員に「日本に残す

べきもの、捨てた方がいいもの、これまで一番幸せだと感じた時」などを伺いました。私たちの生き方、世の中のあり方を考える上で、職業、年齢、著名、無名のいかに問わず、中身の濃い方たちから得た返答には、多くのヒントが含まれていました。それを材料に今回のゲストと一緒に会場全員で「日本を構想」しました。



○ 辻井 喬 (詩人・作家)

「大きな変わり目にきている中、平和に安楽に生きているだけでは困る。新しい価値観やモラルが生まれておらず、日本は変わらねばならない。」

○ 長谷川真理子 (生物学者)

「(日本は) 同じ言葉をしゃべり、同じ文化を共有しているので、安定しているが、活力もない。この一億均一現象を何とかしなければならぬ。」

○ 平田オリザ (劇作家・演出家)

「皆国際社会の中での日本ということ意識していない。何かを考えるときに世界のどの水準の中で考えるかを視野に入れるべきだ。」

○ 三神万里子 (ジャーナリスト・キャスター)

「大学卒業後、『一流』とされる所に入った後、末端の現場に入り、その後もう一度エリートのコミュニティに入る、というように、ヒエラルキーの両極だと思われていたところを自由に動く人が増えている。」

○ 渡邊美樹 (ワタミ社長)

「(日本には) 現状を変革していこうという思いがない。皆さんが怒りを持ったときに良い日本に転換していくのではないかな。」





1 日本を変えるイニシアティブ (1997. 5. 28) 伊東正明 スマートバレージャパン代表/竹中ナミ プロップステーション代表/半谷栄寿 オフィス町内会/他 **2** 国・社会・個人I (1997. 6. 25) 佐々木毅 東京大学教授/山折哲雄 白鳳女子短期大学設置準備室長/他 **3** 国・社会・個人II (1997. 7. 23) 堤林剣 国連大学高等研究所/林健太郎 東京大学名誉教授 **4** 国・社会・個人III (1997. 8. 20) 阿部恒世 WACS代表/佐橋慶女 アイディアバンク社/山岸秀雄 第一総合研究所 **5** 国・社会・個人IV (1997. 9. 24) 佐伯啓忠 京大大学院教授/松原隆一郎 東京大学大学院助教授 **6** 国・社会・個人V (1997. 10. 16) 飯坂良明 聖学院大学教授/堀江湛 杏林大学教授 **7** 脱(会社人間) 万歳!—自分を生かす働き方とは (1997. 11. 15) 伊藤裕夫 電通総研主幹/加藤種男 アサヒビール企画文化部次長/木全ミツ イオンフォレスト代表取締役社長/鈴木寛 中央大学講師/松原隆一郎 東京大学助教授/守誠 愛知学院大学教授/吉澤潔 UPI代表取締役/その他学生 **8** 現代社会と脳 (1997. 12. 16) 養老孟司 北里大学教授 **9** イニシアティブ革命とJ.I. 活動 (1998. 1. 28) 伊藤裕夫 電通総研主幹/岡田達雄 オージャス代表取締役/山田厚史 朝日新聞編集委員 **10** 高齢化時代の行政改革 (1998. 2. 18) 石川好 作家 **11** 新たな仕事へのチャレンジ (1998. 3. 25) 大東敏治 日本交通公社バンカーズパートナー/松原隆一郎 東京大学助教授/富澤まゆみ エムネット・ジャパン **12** J.I. Way (1998. 4. 22) 白石徹 NPO支援セクターgood will主宰/須藤修 東京大学助教授/富田洋 人道目的の地雷除去支援の会代表/新田燕子 セカンドハンド代表/藤沢烈 学生・社会人ネットワーク **13** 20代サミット合同PARTY ジェネレーションカフェ (1998. 5. 27) 磯尾克行/藤沢烈/佐藤孝治/他 **14** (1998. 6. 24) 第1部 地方自治体とNPOの連携を深めるフォーラム 伊藤裕夫 電通総研研究部長/出丸朝代 三重県NPO室長/平岩千代子 電通総研副主任研究員/村岡兼幸 日本青年会議所会頭/吉見れい 大阪府箕面市 第2部 日本という秘密 松岡正剛 編集工学研究所所長 **15** 経済の危機と精神の危機 (1998. 7. 29) 柄谷行人 近畿大学大学院教授 **16** ジャパン・コネクト (1998. 9. 30) 第1部 情報ネットワークを活用した地域情報化の実例 第2部 地域活性化のドライビングフォース、地域連携とは 金子郁容 慶應義塾大学/西郷真理子 シープネット/清水義晴 えにし屋/白井均 日立総合研究所/鈴木寛 通商産業省/須藤修 東京大学/田中敦仁 自治省 **17** 今、なぜ文化立国なのか—これからの文化政策をめぐって (1998. 10. 28) 鈴木忠志 静岡県舞台芸術センター芸術総監督/吉本光宏 ニッセイ基礎研究所主任研究員/島田京子 日産自動車社会文化室長 **18** (1998. 11. 26) 第1部 行政評価と行政サービス改革について 上山信一 マッキンゼー日本支社パートナー 第2部 教育について—日常の中で楽しむ方法 清水義晴 えにし屋主宰/平井雷太 セルフラーニング主宰/山本三千子 室礼三千主宰 **19** 21世紀の国づくりを考える—社会資本と市民参加 (1998. 12. 16) 石井和紘 建築家/田中康夫 作家/明峯哲夫 農産生物学研究室主宰/山田厚史 朝日新聞編集委員 **20** 21世紀の国づくりを考える—地域社会における個の役割 (1999. 1. 20) 色平哲郎 内科医/スマナ・バルア 地域保健士/山田厚史 朝日新聞編集委員 **21** 21世紀の国づくりを考える—「逝きし世の面影」—国づくりは歴史に学ぶことから始まる (1999. 2. 24) 川勝平太 国際日本文化研究センター教授/渡辺京二 評論家 **22** 21世紀の国づくりを考える—持続可能なエネルギー—未来について考える (1999. 3. 24) 長藤史郎 荏原製作所取締役/鮎川ゆりか 世界自然保護基金日本委員会/館林茂樹 山形県立川町長/飯田哲也 自然エネルギー推進市民フォーラム理事/山田厚史 朝日新聞編集委員 **23** 21世紀の国づくりを考える—街・いなか暮らし (1999. 4. 27) 池田武邦 日本設計名誉会長/前場幸治 前場工務店代表取締役/岡田達雄 オージャス代表取締役 **24** (1999. 5. 26) 第1部 バランスシートで行政が変わる 廣田達人 公認会計士 第2部 21世紀の国づくりを考える—日本は本当に法治国家なのか—21世紀日本社会における法律の役割 阿川尚之、田村次朗 (慶應義塾大学教授) **25** あなたも(環境維新)を起せませ—地域環境プラン立案の集い (1999. 6. 30) 岡島成行 環境ジャーナリスト/中島理恵 環境庁/高瀬香絵 日本エネルギー経済研究所/赤星栄志 富士通ネットワークエンジニアリング/倉坂秀史 千葉大学助教授 **26** 2000年問題から考える—身の回りの危機管理 (1999. 7. 28) 荒竹純一 弁護士/公文俊平 国際大学グローバルコミュニケーションセンター所長/中川一郎 臨床心理学博士/宮越馨 新潟県上越市長 **27** 現場は待ってられない!—学校教育再考 (1999. 9. 28) 白井智子 ドリームプラネットインターナショナルスクール校長/炭谷俊樹 ラーンネット・グローバルスクール代表/寺脇研 文部省大臣官房政策課長/宮成真司 東京都立大学助教授 **28** 21世紀の国づくりを考える—日本経済再生のシナリオ (1999. 10. 27) 竹中平蔵 慶應義塾大学教授/澤田秀雄 エイチ・アイ・エス社長/枝野幸男、河村たかし、茂木敏充 (衆議院議員) /三宅純一 経済戦略会議事務局/山田厚史 朝日新聞編集委員/丹治幹雄 縄文アソシエイツメンバー/他 **29** 男の介護—自分が変わる・社会が変わる—市民社会の現場から (1999. 11. 24) 竹永睦夫 オフィス・タケナガ代表取締役/井上達夫 東京大学教授/岩崎育夫 拓殖大学教授/川原彰 中央大学教授/佐藤修 コンセプトワークショップ/子島進 国立民族博物館外来研究員/平岩千代子 電通総研副主任研究員 **30** 新しい国を編集する—(ISIS)の誕生 (1999. 12. 15) 松岡正剛 編集工学研究所所長/金子郁容 慶應義塾幼稚舎長/福原義春 資生堂会長/榎原英資 元大蔵相財務官/伊藤穰一 インフォシーク会長/他 **31** 日本の健康政策—地域の健康づくりの現場から (1999. 1. 25) 星旦二 東京都立大学大学院教授/藤原満喜子 新潟県上越市副市長/田辺功 朝日新聞編集委員/武田順子 川崎市多摩保健所保健婦 **32** 今、地域がおもしろい—ま・つ・りづくりの仕掛け人 (2000. 2. 23) 伊藤亜人 東京大学大学院教授/甲賀雅章 シーアイセンター代表取締役/長谷川岳 YOSAKOIソーラン祭り組織委員会専務理事



33 選挙で政治を変えよう—今こそ政策を競う選挙を訴える (2000. 3. 30) 枝野幸男、柿沢弘治、河村たかし、菅直人、塩崎恭久、高市早苗、堂本暁子、中村敦夫、広中和歌子、山中中華子、山本孝史 (国会議員) / 小田全宏 地球市民会議 / 山田厚史 朝日新聞編集委員 **34** 構想日本をdiscussion! —日本の政策テーマを縦横無尽に議論しよう (2000. 4. 25) 飯尾潤 政策研究大学院大学教授 / 伊奈久喜 日本経済新聞社編集委員 / 岩國哲人、達増拓也 (衆議院議員) / 丹治幹雄 縄文アソシエイツメンバー / 上山信一 マッキンゼー&カンパニー / 蟹瀬誠一 ジャーナリスト / 花岡信昭 産経新聞論説委員長 / 藤川忠広 日本経済新聞社論説委員 / 藤田正美 ニュースウィーク日本版編集長 / 山田厚史 朝日新聞編集委員

35 江戸不思議見ればなし—昔の知恵のリサイクル (2000. 5. 31) 田中優子 法政大学教授 / 吉村正 吉村産婦人科医院長 **36** 新しい家族像とそれを支える社会のしくみとは? (2000. 6. 29) 瀬地山角 東京大学大学院助教授 / 高倉信行 厚生省保健医療局 / 中村和代 マッキンゼー・アンド・カンパニー **37** 地域から国を変える—地方議員が動き出した!! (2000. 7. 18) 秋元幸久、天目石要一郎、安藤信宏、今村岳司、石井成人、大河巳渡子、大豆生田実、奥村まき、久保田暁、小枝寿美子、湖東秀隆、沢田力、和田まほ、野呂恵子 (市区町議会議員) / 姫井由美子、白石徹 (県議会議員) / 土屋敬之、藤田愛子 (都議会議員) / 大庭康二 美幌町長 / 梶原拓 岐阜県知事 / 宮越馨 上越市長 / 山田厚之 朝日新聞編集委員 **38** 日本には魅力がない!?!—若手外国人研究者の見る日本 (2000. 8. 30) 今西淳子 渥美国際交流奨学財団 / 小山内優 文部省 / 何建強 伊藤忠テクノサイエンス / 関志雄 野村総合研究所 / 金外淑 埼玉女子短期大学助教授 / 土居征夫 NEC執行役員 / 小池明子 東京三田倶楽部留学生委員会 / 符祝慧 ジャーナリスト / ファルディナンド・マキト テンプル大学ジャパン大学院講師 / 蟹瀬誠一 ジャーナリスト **39** キーワードはNPO! —地域の活性化 (2000. 9. 27) 雨宮孝子 松陰女子大学教授 / 加藤雅男 アサヒビール環境文化推進部 / 櫻井よしこ ジャーナリスト / 鈴木庸夫 千葉大学教授 / 田中康夫 作家 / 本間正明 大坂大学教授 / 松原明 シーズ=市民活動を支える制度をつくる会事務局長 / 森田朗 東京大学教授 / 山岸秀雄 NPOサポートセンター代表 / 植田至紀、加藤紘一、金田誠一、河村たかし、後藤田正純、樽床伸二、中田宏、古川元久 (衆議院議員) **40** (IT革命) !? で、世の中どうなる (2000. 10. 31) 荒野高志 MITコミュニケーションズ / 大岩元 慶應義塾大学教授 / 笠原章子 デジタル・キャスト・インターナショナル / 佐藤明夫 弁護士 / 松山太河 ビットバレー・アソシエーション / 藤原和博 リクルート・フェロー **41** 人間はどこまでわがままを言えるか (2000. 11. 29) 逸見晴恵 オフィスいつみ取締役社長 / 笹子三津留 国立がんセンター / 米本昌平 三菱化学生命科学研究所 / 若井晋 東京大学大学院教授 / 高橋真理子 朝日新聞論説委員 **42** 20世紀大詰め、セイゴオトク日本流 (2000. 12. 14) いとうせいこう クリエーター / 松岡正剛 編集工学研究所所長 / 山口小夜子 ファッションモデル **43** (J.I. Way) スタート—我々自身で日本を変えよう (2001. 1. 30) 北川正恭 三重県知事 / 江島潔 下関市長 **44** (地球学) の世紀 (2001. 2. 28) 石井和紘 建築家 / 黒田玲子 東京大学大学院教授 / 高橋世織 早稲田大学教授 / 長谷川眞理子 早稲田大学教授 / 松井孝典 東京大学大学院教授 **45** 21世紀 ニッポンを変えるイニシアティブトークセッション (2001. 3. 30) 逢坂誠二 ニセコ町長 / 田中康夫 長野県知事 / 廣川聡美 横須賀市情報政策課長 / 守田昌利 建築家 / 蟹瀬誠一 ジャーナリスト **46** 頼れる医療を!!—医療の信頼と安心は何かを問い直す (2001. 4. 25) 大石佳能子 メディヴァ代表取締役 / 田中伸明 神経内科医 / 中山武 いずみの会会長 / 池上直己 慶應義塾大学教授 / 丹羽幸一 ジャーナリスト **47** 日本のエネルギー戦略を考える—3つのストーリーに基づいた最小リスク戦略とは? (2001. 5. 22) 飯田哲也、池田啓宏 (日本総合研究所) / 岡崎志朗 エネット経営企画部 / 田原総一郎 ジャーナリスト / 鈴木達治郎 電力中央研究所 / 吉高まり 東京三菱証券 / 山田憲治 東京大学教授 **48** ITが政治を変えるか?—e-デモクラシーの可能性 (2001. 6. 27) 中村隆夫 インフォシーク取締役会長 / 松山大河 ビットバレーアソシエーション / 宮台真司 東京都立大学助教授 / 元木昌彦 講談社 / 横江公美 VOTEジャパン社長 **49** 海と森の話—人と自然の関わり合い、先人の知恵そして文明 (2001. 7. 24) 川勝平太 国際日本文化研究センター教授 / 畠山重篤 牡蠣の森を慕う会代表 **50** 世の中をデザインする—(グッドデザイン) な次世代社会を考えよう (2001. 8. 29) 赤池学 ユニバーサルデザイン総合研究所所長 / 生田幸士 名古屋大学大学院教授 / 竹村真一 東北芸術工科大学助教授 **51** 世の中の課題に挑戦する若者達—使命感・お金もうけ・達成感 (2001. 9. 18) ローラン・安斎・モミ Webデザイナー / 稲葉裕 山形ベンチャーマーケット / 河野良雄 ナースケア / 平尾ゆかり キャリナビ / 船橋力 ウィル・シード / 間部奈帆 博報堂 / 吉田正木 吉田本家 / 藤原和博 リクルート **52** (心のケア) をどうするか—PTSD対策を事例にとりながら (2001. 10. 24) 梅本愛子 厚生労働省心の健康づくり対策官 / 加茂登志子 東京女子医科大学助教授 / 金吉晴 国立精神・神経センター / ヘネシー 澄子 東京福祉大学 **53** (ソシオプレナー) の世紀—すぐれた技術とお金と人をつないで世直しを!! (2001. 11. 27) 赤池学 ユニバーサルデザイン総合研究所所長 / 片岡勝 プレス・オルターナティブ代表 / 原文人 デフタパートナーズ・マネージングパートナー **54** ENJIN 01 大放談会—ゲストも会場も大いに歓談 (2001. 12. 17) 三枝成彰 作曲家 / 秋尾沙戸子 ノンフィクション作家 / 浅葉克己 アートディレクター / 石川好 作家 / 東海林良 作詞家 / 眞木準 コピーライター / 他 **55** エモーション・ポリティクス—政治をファッションブルに分析してみよう (2002. 1. 29) 坂井直樹 ウォータースタジオ代表 / 永田仁 東京マーケティングアカデミー副学院長 / 林芳正、平井卓也、細野豪志 (衆議院議員)



56 (都市再生)と土壌汚染対策はワンセット!—今なぜ?土地の狂牛病化?環境省案では逆効果?(2002.2.26) 蟹瀬誠一 ジャーナリスト/青山俊介 エックス都市研究所代表取締役/佐藤泉 弁護士/杉本裕明 ジャーナリスト/鈴木喜計 君津市役所環境保全課/坂野且典 鹿島建設環境本部/山上毅 大平興産代表取締役 **57** 一人一冊一本に遊んで知に結ぶ編集数 (2002.3.26) 松岡正剛 編集工学研究所所長 **58** 世の中づくりは〈千年持続学〉の眼差しで!—あらためて、温故知新の生き方 (2002.4.24) 近江哲也 ユニバーサルデザイン総合研究所/沢澤寿一 樹木環境ネットワーク専務理事/赤池学 ユニバーサルデザイン総合研究所所長 **59** 個人情報保護法案とともに「住民基本台帳ネットワーク」を考える—国民総番号制になる?ならない? (2002.5.28) 荒井広幸、熊代昭彦 (衆議院議員) /伊藤穰一 ネットテニー代表取締役社長/井上源三 総務省自治行政局市町村課長/櫻井よしこ ジャーナリスト/藤井昭夫 総務省大臣官房審議官/蟹瀬誠一 ジャーナリスト **60** 政治資金の話について考える—政治家とお金にまつわる議論 (2002.6.26) 飯尾潤 政策研究大学院大学教授/石破茂、岡田克也、小林興起、佐藤謙一郎、原田義昭、増原義剛 (衆議院議員) **61** 日本の外交はなぜ弱い?—政官民の関係のあり方から考える (2002.7.30) 武見敬三、林芳正 (参議院議員) /達増拓也 衆議院議員/中村仁威 外務省総合外交政策局課長補佐/波多野敬雄 フォーリン・プレスセンター理事長/船橋洋一 朝日新聞編集委員 **62** 文化は政治や経済の基礎体力—見えないものの値打ちを探す (2002.8.28) 野村万之丞 総合芸術家、狂言師/原丈人 デフタパートナーズ・マネージングパートナー **63** 道路関係四公団民営化推進委員会中間整理を公表—「民営化」「国民負担なし」「凍結」はスローガンだおれ? (2002.9.24) 財部誠一 経済ジャーナリスト/益田安良 東洋大学教授/水野清 元建設大臣 **64** 農家の現場からみた日本農業・農政—食の問題をきっかけに「農業」を考える (2002.10.30) 加藤勝明、門脇栄悦、富樫俊一 (農家) /長澤豊 JAやまがた代表専務理事/徳永光俊 大阪経済大学日本経済史研究所所長 **65** 何が街を輝かすのか?—ヒトかカネかモバイルか (2002.11.27) 大戸天童 アニメ・プロデューサー/市村次夫 榊一市村酒造所代表取締役/原島博、佐倉統 (東京大学大学院助教授) **66** 世の中を自分達が担う世の中へ—官から民の具体的な動き (2002.12.18) 飯島博 アサザ基金/玄秀盛 日本ソーシャル・マイノリティ協会/後藤美智子 ミニ・デイホーム/角英夫 NHKチーフプロデューサー/松信章子 ピース・ウィンズ・ジャパン/水澤佳寿子 かすみがせき保育室/村尾信尚 環境省総合環境政策局/氏神一番 カブキロッカー **67** 情報メディア社会—どうなる!? 子どもたち—IT・メディアは脳を(壊す)のか?子どもたちの育ちを考える (2003.1.28) 第1部 大岩元 慶應義塾大学教授/川島隆太 東北大学教授/小西行郎 東京女子医科大学教授/坂元章 お茶の水女子大学大学院助教授/七海陽 子どもとメディアジャーナリスト 第2部 小西行郎 東京女子医科大学教授/猪俣富美子 東京外語大学アジア・アフリカ言語文化研究所/清川輝基 NHK放送文化研究所/神原洋一 東京大学講師/牧裕子 あかぬ保育園園長/箕浦康子 お茶の水女子大学大学院教授 **68** 今問われる、きれい社会の落とし穴!—清潔って何?アトピーから0157までを検証する (2003.2.25) 小野芳朗 岡山大学教授/片寄斗史子 「いきいき」編集長/藤田紘一郎 東京医科歯科大学教授 **69** 食の不思議—酢漬食品のすごさを通して人間の智恵と創造を考えなおす (2003.3.24) 小泉武夫 東京農業大学教授/天野彌一 天野屋五代目/田中優子 法政大学教授 **70** 国益と外交—イラク問題をきっかけに、「国益」にもとづく外交のあり方を見直す (2003.4.23) 櫻井よしこ ジャーナリスト/白石隆 京都大学教授/原丈人 デフタパートナーズ・マネージングパートナー **71** 考えたことがありますか あなたの町がどうなるか (2003.5.27) 伊藤寛、清水聖義、高橋彦芳、穂坂邦夫 埼玉県志木市長、松島貞治 (市長村長) /山田厚史 朝日新聞編集委員 **72** グローバル時代の危機管理—紛争・テロ・SARS感染、が私たちに問いかけるものは? (2003.6.25) 小島俊郎 日立製作所リスク対策部長/キンバリー・マッコラク アメリカ大使館/板橋功 公共政策調査会/岩本愛吉 先端医療研究センター教授/蟹瀬誠一 ジャーナリスト **73** アジアの潮流と日本の混迷—カネ・モノが動く中、ヒトの流れは? (2003.7.29) 会津泉 アジアネットワーク研究所/岸本周平 経済産業研究所/鈴木忠雄 メルシャン取締役社長/スベンドリニ・カクチ ジャーナリスト/馬英華 中国ビジネス研究所/福原義春 資生堂名誉会長/山田晴信 HSBC証券/山田厚史 朝日新聞編集委員 **74** 医療改革を(医の原点)から見つめ直す!—患者の視線で医療に取り組み現場医師が語る (2003.8.20) 伊藤隼也 写真家/色平哲郎 内科医/江里口正純 東京大学先端科学技術研究センター/堀見洋雄 せんぼ東京高輪病院/近藤正晃 東京大学先端科学技術研究センター **75** 住民基本台帳ネットワーク—本当に便利? 管理システムに組み込まれる? (2003.9.30) 池田信夫 経済産業研究所上席研究員/江原昇 練馬区職員/櫻井よしこ ジャーナリスト/山田宏 杉並区長/高成田享 朝日新聞説話委員 **76** 挑戦する若者達!—自分の志を生かす働き方を紹介 (2003.10.29) 荻原国啓 ビースマインド代表取締役/川内潤 アイレップ・シニアマーケティング事業部/河野理愛 スポーツインキュベーションシステム代表/佐藤大典 ポインテリア代表/野坂英吾 トレジャーファクトリー代表取締役社長/牧大介 UFIJ総合研究所/丸幸弘 リバネス代表取締役/藤沢久美 ソフィアバンク取締役/淡輪敏三 ワトソンワイアット代表取締役社長 **77** 年金制度は不安でいっぱい!?—どのような制度を目指すのか? (2003.11.25) 駒村康平 東洋大学助教授/神代和俊 放送大学教授/根本匠 衆議院議員/渡辺正太郎 経済同友会/高橋万見子 朝日新聞社経済部 **78** マニフェストを活かすには—政治家の「活動」と「カネ」をチェックする仕組みを考える (2003.12.17) 田嶋要、寺田学、原口一博、福島豊、村越祐民 (衆議院議員)



79 開発援助を通して考えた〈人間の幸福〉—何が先進国・何が開発途上国? (2004. 1. 27) 岸田 綾 食物・栄養研究者/五月女光弘 外務省NGO担当大使/重田真義 京都大学大学院助教授/蟹瀬誠一 ジャーナリスト **80** 保育所は〈雇用〉(女性)だけの問題か?—「乳幼児教育」が日本の将来を致命的に左右する!! (2004. 2. 25) 第1部 小西行郎 東京女子医科大学教授/安藤哲男 資生堂人事部課長/大日向雅美 恵泉女子学園大学教授/新澤拓治 江東区子ども家庭支援センター/遠山洋一 パオパオ保育園/普光院聖紀 保育園を考える親の会 第2部 小泉英明 日立製作所参与/汐見稔幸 東京大学大学院教授/本田和子 お茶の水女子大学学長/山極清子 資生堂経営改革室次長/吉岡つとむ 厚生労働省少子化対策企画室長 **81** 外国人から見た日本の政治—時代の変わり目を迎えている日本の取組みを外からの目で見ると2004. 3. 30) オ・デヨン 中央日報日本支局東京特派員/ジェームス・ワーグナー ニューズウィーク日本版副編集長/ジョナサン・ルイス 一橋大学大学院助教授/ピーター・D・ピーターゼン イースクエア代表取締役社長/山田厚史 朝日新聞編集委員 **82** 市町村にとって合併よりも大事なことは?—市町村長のカンカンガク (2004. 4. 28) 後藤国利 大分県白杵市長/小林三喜男 新潟県津南町長/根本良一 福島県矢祭町長/樋口博 長野市役所産業振興部幹部/本田恭一 島根県斐川町長/山内章裕 岐阜県山岡町長 **83** なぜ〈食べもの〉が危なくなったのか?—牛、鶏、野菜……大量生産・消費と地産地消 (2004. 5. 25) 川瀬滋子 鳥取県地産地消推進室室長/原田津 農事評論家/古野隆雄 全国合鴨水稲会世話人/山下惣一 農民作家/徳永光俊 大阪経済大学日本経済史研究所長 **84** 名は体をあらわす—あらためて地名を考えよう。そこから町、さらには国のすがたが見えてくる (2004. 6. 30) 今尾恵介 日本地図センター客員研究員/松田昭一 金沢市市民生活部部长/三橋浩志 日本総合研究所主任研究員/小松俊昭 政策投資銀行 **85** 女性必見! 男性必見!!—女性リーダー達の勇気と元気と心配り (2004. 7. 27) 小笠原敬承 小笠原流礼法宗家/牧嶋博子 TBS報道局社会部部长/野村りり子 ホープス代表取締役/本井稚恵 アクセンチュアパートナー/渋谷和宏 日経ビジネスアソシエ編集長 **86** 売り手よし、買い手よし、世間よし—CSRって何? 日本の商人哲学を見よ! (2004. 8. 25) 斎藤敏一 ルネサンス代表取締役社長/藤井敏彦 経済産業省/矢尾直秀 矢尾百貨店代表取締役社長/足達英一郎 日本総研上席主任研究員 **87** 木に教わり、山に叱られる—効率を求める使い捨て社会からの脱却 (2004. 9. 28) 勝原文夫 炭焼き名人/塩野米松 作家/藤原誠太 盛岡の養蜂家 **88** 〈語り〉が歴史をつくる—オーラル・ヒストリーでブラックボックスを開く (2004. 10. 27) 御厨貴 東京大学教授/永江朗 ジャーナリスト **89** 浮き足立ち症候群—危機の正体21—21名の専門家に様々な「危機」とそれを生み出す世の中について語って頂きました (2004. 11. 30) 南淵明宏 大和成和病院心臓病センター長/小若順一 食品と暮らしの安全基金事務局長/対本宗訓 禅僧 **90** 日本の政治をどうする?—新人国会議員が大いに語る (2004. 12. 15) 秋元司、大久保勉、下田敦子、二之湯智、藤末健三、山本順三 (参議院議員) /岡本充功、奥野信亮、吉良州司、近藤洋介、島田久、田島一成、谷公一、辻恵、長沢広明、中野謙、長安豊、西村康稔 (衆議院議員) /その他学生 **91** 教育現場に対する市町村長の熱い思い! (2005. 1. 25) 五十嵐勇、石田芳弘、佐竹敏久、西寺雅也、福嶋浩彦、穂坂邦夫、松島貞治、森貞述 (市町村長) /木下博信、下村博文 (文部科学大臣政務官) **92** 人づくりのしんどさと面白さ—京大アメフト監督と人事コンサルタントが大いに語る (2005. 2. 24) 桑畑英紀 マーサー・ヒューマン・リソース・コンサルティング取締役/水野弥一 京都大学アメリカンフットボール監督 **93** もう一度歴史をよく見てみよう—日本人の生き方、暮らしぶり (2005. 3. 29) 磯田道史 茨城大学助教授/馬淵澄夫 衆議院議員 **94** 若者の政治改革—低迷する選挙や政治閉塞状況をいかに打破していくといいのか (2005. 4. 27) 大久保正弘 シティズンシップ教育推進ネット代表/大森創 MPI 営業担当/川田由美 政策空間編集委員/佐々木源 リーダー&リーダー代表/三摩広行 セイロン代表/杉浦正和 芝浦工業大学付属柏中・高校教諭/林大介 ライツ常務理事/堀雄介 二松学舎大学1年生/松坂孝紀 ガイル2005実行委員長/村田章吾 PPI 政策過程研究機構/伊藤剛 ジェネレーション・タイムズ編集長/山田厚史 朝日新聞編集委員/浅井明美 千葉県・公開討論会を推進する会代表 **95** 金太郎始は卒業—地域の「宝物」再発見で元気になっている自治体の取り組み (2005. 5. 24) 谷口尚 岐阜県白川村長/堀忠雄 京都府和束町長/長正増夫 福島県飯館村助役/中島三夫 京都府美山町長/望月照彦 多摩大学教授/塚原正彦 常盤大学大学院助教授 **96** 巨大災害—近未来の気候変動を科学的に予測する!! (2005. 6. 29) 松井孝典 東京大学大学院教授/安田喜憲 国際日本文化研究センター教授/安成哲三 名古屋大学地球水循環研究センター教授 **97** 〈ローテクベンチャー〉で日本再生!—地場産業・中小企業が元気になってこそ、日本は元気になる (2005. 7. 27) 笹田正之 名古屋メッキ工業社長付スーパーバイザー/竹森 臣 竹宝堂代表取締役社長/田中實 石川県・山中町長/田中陽子クラフトショップ・ゆずりは店主 **98** 「飽食」の「貧食国」日本 (2005. 8. 31) 三國清三氏 オテル・ドゥ・ミクニシェフ/萩原さとみ かあちゃん塾代表/大村直己 食育コーディネーター **99** Boys be Ambitious!!—ある自治体職員のプロジェクX (2005. 9. 27) 亀山俊博 川辺町職員/石渡正佳 千葉県職員/田中清行 市井文学代表取締役 **100** 464人のゲストと一緒に日本を構想しよう! (2005. 10. 28) 辻井喬 詩人・作家/長谷川真理子 生物学者/平田 オリザ 劇作家・演出家/三神万里子 ジャーナリスト/渡邊美樹 ワタミ社長

J.I.フォーラムが本になりました!

J.I.フォーラム100回開催を記念して、シリーズ書籍『構想日本』（発行：水曜社）の刊行を開始しました。多彩なゲストによる広範な議論をテーマごとに収録しています。第1期配本として、2005年10月に第1巻～第3巻が全国発売され、紀伊國屋書店、三省堂書店、八重洲ブックセンターでゲストを招いた記念講演会が開かれました。



<第1巻 日本再考>

国益と外交 (櫻井よしこ 白石隆 原丈人) 外務省改革を考える (武見敬三 達増拓也 中村仁威 波多野敬雄 林芳正 船橋洋一) 日本にとっての「近代」 (川勝平太 渡辺京二) 武士の生き方、日本人の生き方 (磯田道史 馬淵澄夫) 「都市化」した現代社会 (養老孟司) 国家とは何か (林健太郎 山折哲雄 佐伯啓思 飯坂良明 堀江謙)

<第2巻 現代の世直し>

都市づくりを問う (石井和敏 田中康夫 明峯哲夫 山田厚史) 改革者たちの挑戦 (逢坂誠二 蟹瀬誠一 田中康夫 廣川聡美 守田昌利) 検証・危機管理 (板橋功 岩本愛吉 キンバリー・マコラック 蟹瀬誠一 小島俊郎) 売り手よし、買い手よし、世間よし (足達英一郎 斎藤敏一 藤井敏彦 矢尾直秀) 世直しは人直し (小若順一 対本宗訓 南淵明宏) ソシオプレナーの世紀 (赤池学 片岡勝 原丈人)

<第3巻 温故知新>

海と森の物語 (川勝平太 島山重篤) 産みの知恵、生き方の知恵 (田中優子 吉村正) 江戸に学ぶ発酵の不思議 (天野彌一 小泉武夫 田中優子) 文化で国を興す (野村万之丞 原丈人) 町の名、土地の名を考える (今尾恵介 小松俊昭 松田昭一 三橋浩志) 千年持続学のすすめ (赤池学 近江哲也 渋谷寿一)

【書評より】

- 味わい深い知を堪能「ガバナンス」
2006年1月号

構想日本のフォーラムが100回を数えた。「継続は力なり」であると同時に、「蓄積も力なり」である。ゲストスピーカーは470人。いずれもそうそうたる知識人だ。テーマも日本の未来から危機管理、日本文化論、自然、医学とさまざまで、飽きさせないのも長続きの秘訣だ。その記録をシリーズで単行本化した本書は、味わい深い知を堪能できる。

- 現代において貴重な一冊「紀伊國屋書店」
「書評空間」2005年12月23日

実際のフォーラムはおそらく百数十名の聴衆しか入れないのであろうが、そこで語られた内容がこのような形で世に紹介されるのはありがたいことである。臨場感あふれる発言内容は、必ずしも楽しく面白いという種類のものではない。むしろその逆で、重く深刻なものである。しかし、軽い読み物があふれる現代において、このような重い内容の本は貴重であると思う。

★ 刊行にあたりゲストスピーカーからいただいた直筆メッセージ



★ 全国書店にて好評発売中!

第一線のゲストによる政治や政策についての熱論を、1999～2006年までまとめて収録!

竹中平蔵/樋口廣太郎/岡田克也/菅直人/枝野幸男/小林興起/中村敦夫ほか国会議員多数

★ ご注文・お問い合わせ

水曜社 TEL: 03-3351-8768
FAX: 03-5362-7279
<http://www.bookdom.net/suiyosha/>

第4巻

「政治時評(仮題)」今夏刊行予定!